

農作物生育・技術情報8号

日高農業改良普及センター日高西部支所
JAびらとり JA門別町

1 水稻生育状況 中苗:ななつぼし

収穫時期が遅くなると未熟粒は減りますが、胴割れや茶米が増え品質の低下を招きます。的確に収穫時期を見極め、計画的に収穫しましょう。

生育状況 (9/1現在)			〈技術対策〉
項目	28年	平年	
稈長	70.4cm	79.4cm	・降雨など水が停滞している場合は、速やかに排水対策を行い、土壌表面を乾燥させる。
穂長	16.9cm	17.6cm	
m ² 穂数	455本	540本	・倒伏しているところや、登熟が遅れている稲は、他の稲と一緒にすると品質低下を招くので別刈りをする。
籾黄化率	20.7%	29.3%	
成熟期	—	9月15日	・いもち病が見られた水田は、発生した部分を別刈りし、ほ場から搬出する。
生育の遅速	—1	—	

2 主要野菜の生育状況

作物名	生育状況	技術対策
トマト 桃太郎セレクト 桃太郎8 桃太郎ギフト	<ul style="list-style-type: none"> ・5月定植で6～7段目、6月中旬定植で4段目以降を収穫中。 ・灰色かび病、葉かび病、うどんこ病、ハダニ類、アザミウマ類等コナジラミ類や葉先枯れ症状が発生している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・9月は最低気温も急激に下がるため、最低気温が12～13℃を下回る場合は、裂果防止のため、温度管理に注意する。 ・病害虫発生初期を捉え、早期防除を実施し、葉先枯れ症状が発生している場合は、摘葉をする。
きゅうり ちなつ オーシャン	<ul style="list-style-type: none"> ・8月中旬から収穫開始。 ・生育は順調で、子づるからの収穫が進んでいる。 ・うどんこ病の発生が見られる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・うどんこ病、べと病の防除には予防効果の高い薬剤と、治療効果を伴う薬剤を使い分け、防除効果を高める。 ・アブラムシ類、ハダニ類は発生に注意し初期に防除する。
ハス軟白ねぎ 杓イトード等	<ul style="list-style-type: none"> ・タマネギバエの発生が見られる。 ・べと病、軟腐病、葉枯れ病が見られる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・マネギバエは高湿度条件下で産卵されるので降雨後は早めの薬剤防除を行う。 ・葉先枯れ部分に病害が感染し、黄色斑紋が発生し、品質が低下しやすいので葉先枯れが生じた時点で農薬を散布する。

作物名	生育状況	技術対策
アスパラガス (ハウス立茎) スーパーウェルカム	・一部で灰色かび病、斑点病、アザミウマ類の発生が見られる。	・ハウス内外の除草を徹底する。 ・追肥は9/中～下を最終施用とし、収穫終了後の過度な生育を防止する。

※日高管内でネギアザミウマに対する合成ピレスロイドの抵抗性が確認されました。

この抵抗性は抵抗性のやや強いタイプⅢです。今後は合成ピレスロイド系薬剤の連用を避け、ローテーション防除を行いましょう。

3 畜産

(1) サイレージ用とうもろこし

黄熟期の平年は9/25です。今のところ平年並みに推移しています。

熟期や枯れ上がり状況に注意し、早めに収穫準備をしましょう。

表 サイレージ用とうもろこし生育状況（9月1日現在）

作物名	生育状況		生育期節	遅速日数	登熟状況
	項目	28年			
サイレージ用 とうもろこし	稈長	243.7cm	282.4cm	乳熟 進捗率 100%	-2 登熟は平年並

4 畑作

(1) 秋まき小麦（きたほなみ）

適期は種を心がけ、越冬前の生育を十分確保しましょう。

越冬前目標生育：葉数6枚以上、莖数1,000本/m²

表 秋まき小麦（きたほなみ）のは種

は種適期	は種量	基肥量(10aあたり)	備考
9月15～ 20日	170～200粒/m ² (千粒重、発芽率を考慮し、は種重量を決定)	窒素：4kg リン酸：15kg カリ：10kg 苦土：4kg	耕起前に堆肥散布、心土 破碎を施工 堆肥、休閑緑肥の施用量 により、カリを加減

注) 土質は火山性土

(2) 馬鈴しょ

皮むけや、収穫時の損傷を少なくするためには表皮のコルク化が必要です。

コルク化には莖葉枯凋期から概ね2週間程度必要です。この日数が長すぎると、黒あざ病菌核が付着し商品価値を低下させます。

莖葉処理2週間後より収穫を開始しましょう。

降雨の影響を受けているほ場では、特にほ場での一時選別をていねいに行い、製品率向上を目指しましょう。

5 農作業安全対策

余裕を持った作業計画で、事故防止に努めましょう!

作業予定を事前に確認しあい、適正な労働配分を考慮しましょう!

収穫作業に備え、機械の点検整備を行いましょう!!